

教育推進室における認証評価自己評価書の編集作業（案）

【分担】

教育推進室で担うべき編集作業は主に二つある。

1. 各部局が作成した自己評価書を観点ごとに編集（要約・削除）し、定められた字数の上限（約 900 字）以内に納める。
 - 教育推進室が担当する観点は、計 42（教員担当 36，職員担当 6）ある。室員（理事を除く教員）は計 7 名なので、各自 5~6 つ（ $36/7=5.14$ ）の観点を担当する。
 - 木村（2-1-2, 4-1-1, 5-1-1, 5-1-2, 5-1-3）
 - 森（5-2-1, 5-2-2, 5-2-3, 5-2-4, 5-3-1）
 - 郡（5-3-2, 5-3-3, 5-3-4, 5-4-1, 5-4-2）
 - 加藤（5-4-3, 5-5-1, 5-5-2, 5-5-3, 5-5-6）
 - 伊東（5-6-1, 5-6-2, 5-6-3, 5-6-4, 6-1-1）
 - 石黒（6-1-2, 6-2-1, 6-2-2, 7-1-4, 7-2-1）
 - 田中（7-2-2, 8-1-1, 8-1-2, 8-1-3, 8-2-1, 8-2-2）
 -
 - 入試課（4-1-2, 4-1-3, 4-1-4）
 - 学生課（7-2-4, 7-2-5, 7-2-6）

2. 要約版を基に、各基準の「優れた点」および「改善を要する点」を記載する。
 - 教育推進室が担当する基準は、計 6 ある。
 - 田中（基準 2, 4, 6, 7, 8）
 - 森（基準 5 <学士課程>）
 - 郡（基準 5 <大学院課程>）

【日程】

8 月の末日に各部局の自己評価書提出期限を迎える。

第 1 の作業は、9 月の第 2~4 週の 3 週間で仕上げる（10 月 1 回目の推進室会議で報告）。

第 2 の作業は、10 月の第 2~3 週の 2 週間で仕上げる（10 月 2 回目の推進室会議で報告）。

10 月の第 5 週~11 月の第 2 週の 2 週間で全ての内容の確認・修正を全室員で行う。

11 月の第 3 週又は第 4 週に総務部企画課へ自己評価書を提出する。

以上

全学の「自己評価書」作成担当割（教育推進室）

基準2 教育研究組織		
観 点	内 容	作成担当者
2-1-2	教養教育の体制が適切に整備されているか。	木村
基準4 学生の受入		
観 点	内 容	作成担当者
4-1-1	入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)が明確に定められているか。	木村
4-1-2	入学者受入方針に沿って、適切な学生の受入方法が採用されているか。	(入試課)
4-1-3	入学者選抜が適切な実施体制により、公正に実施されているか。	
4-1-4	入学者受入方針に沿った学生の受入が実際に行われているかどうかを検証するための取組が行われており、その結果を入学者選抜の改善に役立っているか。	
基準5 教育内容及び方法		
観 点	内 容	作成担当者
<学士課程>		
5-1-1	教育課程の編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)が明確に定められているか。	木村
5-1-2	教育課程の編成・実施の方針に基づいて、教育課程が体系的に編成されており、その内容、水準が授与される学位名において適切なものになっているか。	
5-1-3	教育課程の編成又は授業科目の内容において、学生の多様なニーズ、学術の発展動向、社会からの要請等に配慮しているか。	
5-2-1	教育の目的に照らして、講義、演習、実験、実習等の授業形態の組合せ・バランスが適切であり、それぞれの教育内容に応じた適切な学習指導法が採用されているか。	森
5-2-2	単位の実質化への配慮がなされているか。	
5-2-3	適切なシラバスが作成され、活用されているか。	
5-2-4	基礎学力不足の学生への配慮等が組織的に行われているか。	
5-3-1	学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)が明確に定められているか。	郡
5-3-2	成績評価基準が組織として策定され、学生に周知されており、その基準に従って、成績評価、単位認定が適切に実施されているか。	
5-3-3	成績評価等の客観性、厳格性を担保するための組織的な措置が講じられているか。	
5-3-4	学位授与方針に従って卒業認定基準が組織として策定され、学生に周知されており、その基準に従って卒業認定が適切に実施されているか。	
<大学院課程>		
5-4-1	教育課程の編成・実施の方針が明確に定められているか。	郡
5-4-2	教育課程の編成・実施の方針に基づいて、教育課程が体系的に編成されており、その内容、水準が授与される学位名において適切なものになっているか。	
5-4-3	教育課程の編成又は授業科目の内容において、学生の多様なニーズ、学術の発展動向、社会からの要請等に配慮しているか。	
5-5-1	教育の目的に照らして、講義、演習の授業形態の組合せ・バランスが適切であり、それぞれの教育内容に応じた適切な学習指導法が採用されているか。	加藤
5-5-2	単位の実質化への配慮がなされているか。	
5-5-3	適切なシラバスが作成され、活用されているか。	
5-5-6	専門職学位課程を除く大学院課程においては、研究指導、学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る指導の体制が整備され、適切な計画に基づいて指導が行われているか。	伊東
5-6-1	学位授与方針が明確に定められているか。	
5-6-2	成績評価基準が組織として策定され、学生に周知されており、その基準に従って、成績評価、単位認定が適切に実施されているか。	
5-6-3	成績評価等の客観性、厳格性を担保するための組織的な措置が講じられているか。	
5-6-4	専門職学位課程を除く大学院課程においては、学位授与方針に従って、学位論文に係る評価基準が組織として策定され、学生に周知されており、適切な審査体制の下で、修了認定が適切に実施されているか。	
基準6 学習成果		
観 点	内 容	作成担当者
6-1-1	各学年や卒業(修了)時等において学生が身に付けるべき知識・技能・態度等について、単位修得、進級、卒業(修了)の状況、資格取得の状況等から、あるいは卒業(学位)論文等の内容・水準から判断して、学習成果があがっているか。	伊東
6-1-2	学習の達成度や満足度に関する学生からの意見聴取の結果等から判断して、学習成果が上がっているか。	石黒
6-2-1	就職や進学といった卒業(修了)後の進路の状況等の実績から判断して、学習成果が上がっているか。	
6-2-2	卒業(修了)生や、就職先等の関係者からの意見聴取の結果から判断して、学習成果が上がっているか。	

基準7 施設・設備及び学生支援		
観 点	内 容	作成担当者
7-1-4	自主的学習環境が十分に整備され、効果的に利用されているか。	石黒
7-2-1	授業科目、専門、専攻の選択の際のガイダンスが適切に実施されているか。	
7-2-2	学習支援に関する学生のニーズが適切に把握されており、学習相談、助言、支援が適切に行われているか。また、特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への学習支援を適切に行うことのできる状況にあり、必要に応じて学習支援が行われているか。	田中
7-2-4	学生の部活動や自治会活動等の課外活動が円滑に行われるよう支援が適切に行われているか。	(学生課)
7-2-5	生活支援等に関する学生のニーズが適切に把握されており、生活、健康、就職等進路、各種ハラスメント等に関する相談・助言体制が整備され、適切に行われているか。また、特別な支援を行うことが必要と考えられる学生への生活支援等を適切に行うことのできる状況にあり、必要に応じて生活支援等が行われているか。	
7-2-6	学生に対する経済面の援助が適切に行われているか。	

基準8 教育の内部質保証システム		
観 点	内 容	作成担当者
8-1-1	教育の取組状況や大学の教育を通じて学生が身に付けた学習成果について自己点検・評価し、教育の質を保証するとともに、教育の質の改善・向上を図るための体制が整備され機能しているか。	田中
8-1-2	大学の構成員(学生及び教職員)の意見の聴取が行われており、教育の質の改善・向上に向けて具体的かつ継続的に適切な形で活かされているか。	
8-1-3	学外関係者の意見が、教育の質の改善・向上に向けて具体的かつ継続的に適切な形で活かされているか。	
8-2-1	ファカルティ・ディベロップメントが適切に実施され、組織として教育の質の向上や授業の改善に結び付けているか。	
8-2-2	教育支援者や教育補助者に対し、教育活動の質の向上を図るための研修等、その資質の向上を図るための取組が適切に行われているか。	